

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う 市立病院の一部診療制限について

- 新型コロナウイルス感染症については、市立病院では、主に入院患者の対応に当たっておりますが、市内の感染者の急増、職員の感染及び濃厚接触等による自宅待機等により、医療従事者が不足している状況にあります。
- このことから、8月8日（月）から同月19日（金）まで、患者の症状等に応じて、各診療科の予定入院を3分の2程度に抑制します。
- 入院治療を予定されている患者に対し、主治医からその延期について連絡し、説明をさせていただく場合がありますので、何とぞ御理解賜りますようお願いいたします。
- また、7月31日（日）に市立病院入院患者から2名、8月1日（月）に当該病棟職員から1名、2日（火）に当該病棟職員から2名の新型コロナウイルス陽性者が判明しました。
- このため、当該病棟の全ての入院患者及びスタッフの検査を行ったところ、残る全員の陰性を確認しました。
なお、引き続き経過観察をし、感染防止に努めてまいります。
- 市民・患者の皆様には御迷惑と御心配をおかけいたしますが、感染拡大防止と医療提供体制の維持のため、何とぞ御理解賜りますようお願い申し上げます。